

H-3-046	189系「グレードアップあさま色」N203編成 1/2/3/11号車 4両セット	予価:49,900円(税別) JANコード:130155 カートン内入数:8
H-3-047	189系「グレードアップあさま色」N203編成 9/10号車 2両セット	予価:19,900円(税別) JANコード:130162 カートン内入数:12
H-3-048	189系「グレードアップあさま色」N203編成 7/8号車 2両セット(M)	予価:28,600円(税別) JANコード:130179 カートン内入数:12
H-3-050	189系「グレードアップあさま色」N203編成 4/5号車 2両セット	予価:19,900円(税別) JANコード:130193 カートン内入数:12
H-3-052	189系「グレードアップあさま色」N203編成 6号車 サロ189-111	予価:9,800円(税別) JANコード:130216 カートン内入数:24

商品形態 HOゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 紙箱入)

実車 183系は比較的短距離の線区に投入する事を目的とした直流用特急型電車として1972(昭和47)年に登場しました。耐寒耐雪装備が強化された183系1000番台は1974(昭和49)年に登場したグループで、この183系1000番台をベースに信越本線用として横軽対応型として1975(昭和50)年に登場したのが189系です。EF63型電気機関車と協調運転を行うことで、従来使用されていた181系の8両編成から12両編成になり、輸送力増強に大きな役割を果たしました。国鉄分割・民営化後は全車JR東日本へ承継されました。特急「あさま」で活躍していたグループのうち、高速バスなどへの対抗策として指定席車のシートピッチの拡大やハイデッカー化、客室窓の拡大などの「グレードアップ改造」が行われた車両が1990(平成2)年より登場しました。これらの車両を含む編成は塗装が明るいグレーをベースに車体裾部と窓回りにアイビーグリーン、その下にアクセントのフォギーグレーのラインが入った爽やかな装いで登場し、1997(平成9)年の北陸新幹線長野開業までの間活躍しました。

商品概要

- ・マイクロエースHOゲージ(1/80・16.5mm)シリーズの更なる充実
- ・H-3-016 183系1000番台前期型「グレードアップあずさ」(2010年5月発売)のバリエーションモデル
- ・プラスチック成型を駆使し、車体の造形や室内、各部ディテール等をリアルに再現
- ・屋根上機器・床下機器に別部品を多用し、立体感のある仕上がり
- ・妻面に金属線を使用した手すりを取り付け済
- ・フライホイール付動力ユニット搭載
- ・白色LEDによる室内灯を標準装備
- ・ヘッド、テールライト、愛称幕点灯(LED使用)。ON-OFFスイッチ付き

明るいグレーのボディに窓周りはグリーンのあさま色



最小通過曲線半径:R600
最大勾配:4%



- ・189系用の床下機器を装備
- ・両先頭車共189系用のルーバーが彫刻された側面を再現
- ・サボ受けが残されたN203編成を製品化
- ・指定席車(1~8号車)は窓が拡大されたグレードアップ車
- ・電話室小窓があるサロ189用ボディを新規作成
- ・室内灯(LED使用)取付済
- ・金属製の手すり使用
- ・車体への車番印刷済
- ・マイクロカプラー(HO用)取付済

JR東日本商品化許諾済



ライト
←長野・直江津

ライト
上野→

オプション なし

付属品 行先ステッカー